LED SPOT

MARBLE

取扱説明書

Ver.　2.00

2010/03/30

株式会社　ケイエムステーション

目次

仕　様・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・2

・灯　体　　仕　様
・パワーサプライ　仕　様

パワサーサプライ詳細・・・・・・・・・・・・・・3

設　定　説　明・・・・・・・・・・・・・・・・・・4

・各種ボタン　説明・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・4
・DISPLAY表示概要・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・4
・灯体CHECK方法・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・5
・intensityの設定・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・6
・アドレス設定・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・7
・アラーム警告機能について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・8
・SET　UPモードについて・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・9
・フリッカー抑制機能設定・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・10
・自動調光システムについて・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・11

操　作　説　明・・・・・・・・・・・・・・・・・・１２

・SCENEの作り方・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・12
・シーンの再生・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・13
・CHASEの記憶・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・14
・インサート・デリート・エスケープ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・15
・CHASEの再生・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・16
・CUEの作り方・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・16
・LOOP機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・17
・LINK機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・17
・CUEの再生・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・18
・CUEのデリート・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・18
・SCENE, CHASE, CUEの全消去・・・・・・・・・・・・・・・・・18
・変更点・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・19

☆ 灯 体 仕　様

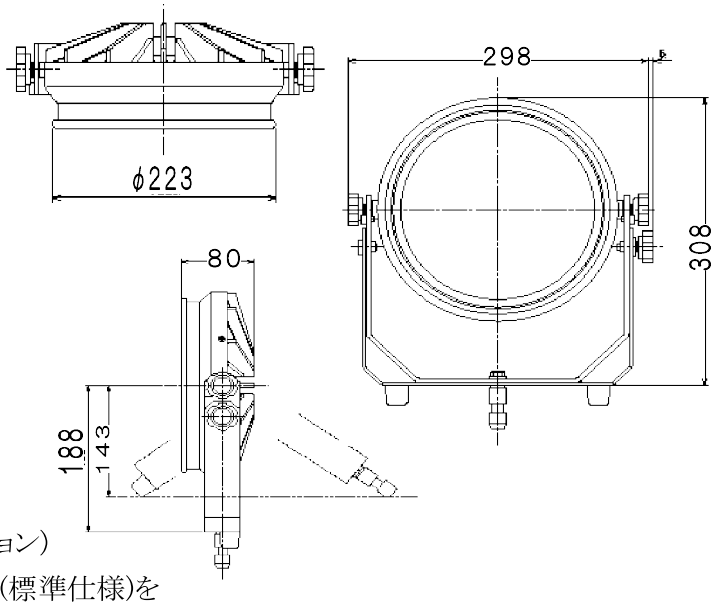
ランプ

・消費電力　:RED　1W(175VA)
　:GREEN　1W(180VA)
　:BLUE　1W(180VA)
　:WHITE　3W(435VA)
・ビーム角　:5°
・環境仕様　:標準防滴仕様

灯体

・重　量　:3.6 Kg(シングルアーム)
　:ディフューザー枠　300g
・消費電力　:125VA
・フロントパネル　:3mm青色強化ガラス
・適合温度　:－10℃～＋40℃
・アーム　:シングルアーム　W アーム(オプション)
・コネクター　:モレックス社　5500　10pin コネクト(標準仕様)を
　七星　防滴コネクター/NJW(オプション)オプション
・ﾃﾞｨﾌｭｰｻﾞｰｱﾀｯﾁﾒﾝﾄ:10°・30°・60°の FLAT ，30°・60°の OVAL

☆　寸 法 図

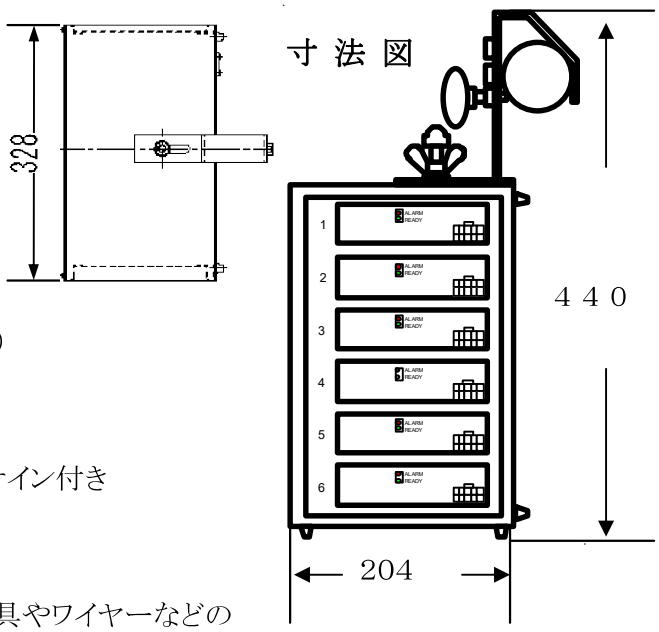


☆　パワーサプライ　仕　様

☆

・重　量　:10.3Kg
・入力電流値(最大):800VA(6台全点灯時)
　:50VA(通電時)
・最大出力電圧　:AC100V
・許容電圧範囲　:AC80～120V
・DMX　:5P／3Pキャノンコネクター(IN／OUT)
　:ターミネーター付
・環境仕様　:0～40℃
・ALARM　:灯体、パワーサプライ温度異常警告サイン付き
・FAN内蔵
・L ハンガー　:30mm～60mmのパイプ径に対応
・IP 規格　:3×(直径　厚さが 2.5mm を超える工具やワイヤーなどの
　固形物が進入しない。水の浸入に対する保護はありません。)
・FUSE　:10A―FUSE

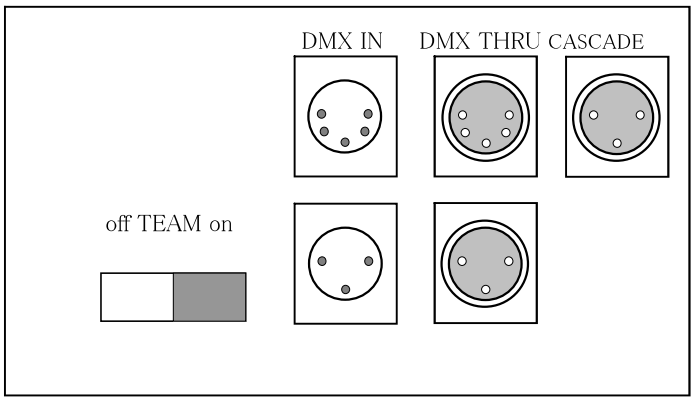
寸 法 図

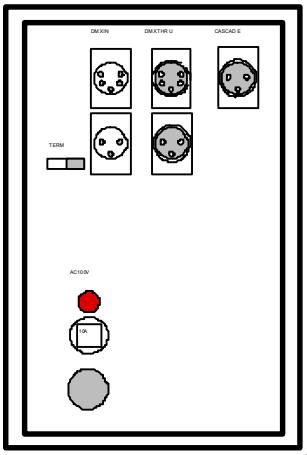


※　パワーサプライ詳細

※ ALARM　LANP
　灯体、パワーサプライ内の温度異常時に赤色点灯
※ READY　LANP
　電源投入時　緑色点灯

1





※ DMX　IN　　:3PIN / 5PIN　　XLR オス
※ DMX　THRU　　:3PIN / 5PIN　　XLR メス
※ ターミネイト SW 付き
※ CASCADE XLR(メス):リンク用
　　内部シーンメモリーにてシーンを再生する時に、親器に同期させる場合に使います。

※MARBLE　自動調光システム配線図

以上の様に 親器から最初の子機の間のみ CASCADE OUT から出力し、子機2台目からは普通に、DMX out から出力します。

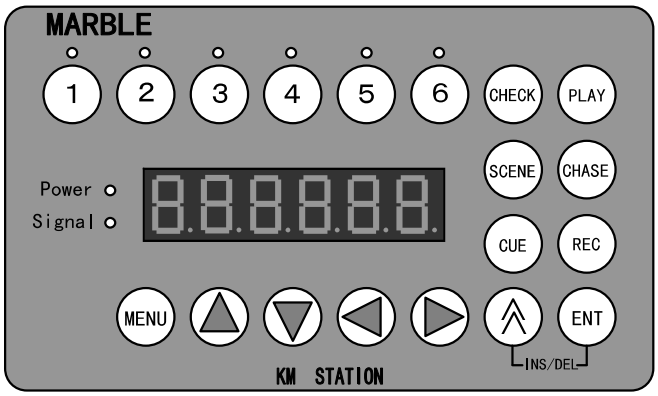
＊詳しくは、シーンの記憶、再生ページ(P.12～)にて説明します。

注 意！！！

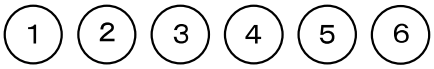
MARBLE電源BOXは、何台でもつなげて自動調光をする事が出来ますが、マスターとなる電源BOXから最初の電源BOXの信号は マスターの“CASCADE”の3Pinから、次の電源BOXの DMX INにつなげて下さい。

MARBLE電源BOXは、マスターが全てのシーン，チェイスの時間軸を記憶し、管理します。
また、個々の電源BOXは各シーンの出力値を記憶していますので、記憶入力の際は必ず全てを繋げた状態にてお願い致します。

◎各種　ボタン説明



※ 灯体選択ボタン

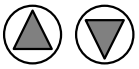


※ 灯体点灯 CHECK　ボタン

※ メニュー選択ボタン/ メニュー切り替え

※ 各種設定決定ボタン

※ 数値 UP･DOWN ボタン



※ 数値　早送り 早戻し ボタン

（数値 UP　DOWN ボタンと併用）

※ 各種設定モード　送り戻し ボタン

◎ PLAY･REC モードボタン説明

※ ステップ･チェイス･キュー記憶ボタン

※ ステップ･チェイス･キュー再生選択ボタン

※ ステップモード選択ボタン

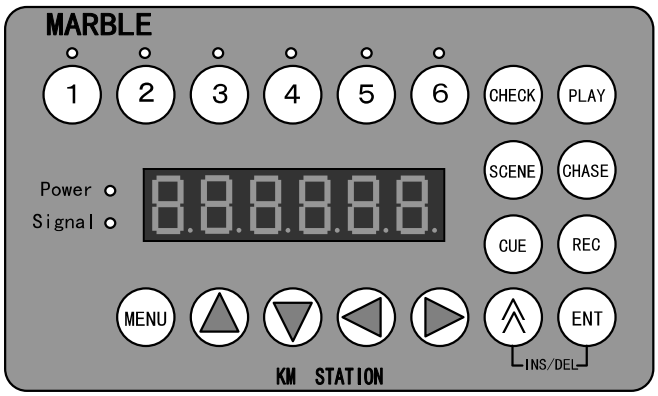
※ チェイスモード選択ボタン

※ キューモード選択ボタン

1　DISPLAY 表示概要

※ MENU の構成について　全て MENU ボタンにて切り替え ENT　によって各設定域に入る事が出来ます。

- Spot.d
  - Ad. --　灯体番号による設定
  - d.---　DMX 番号による設定
  - int.-　intensity 設定
- SET UP
  - Cru. -　調光カーブ設定
  - FLt.-　フィルター設定
  - td.-　Time Delay 設定
  - doF.-　Display 表示設定
  - Loc.-　MENU Lock 設定
  - SoF. -　信号 Lock 設定
  - Fr.-　フリッカー設定　Display 表示
  - Po. -　パワー切り替え設定
- ALAr
  - AL--　警告表示
  - Led. -　灯体温度表示
  - dru.-　電源 BOX 温度表示



※灯体点灯ＣＨＥＣＫ方法

重要 (MENU) **を押し** Spot.d- **を表示** (ENT) **を押し選択し** Ad.-- d.--- **が表示されます。**

Ad. -- d.--- **状態でのみ点灯 CHECK する事が出来ます。**

方法 (1) (2) (3) (4) (5) (6) ボタンにて灯体選択。CHECK したい番号を押し、

(CHECK) を押すと点灯します。消灯する場合は、(CHECK) ボタンを押して下さい。

もしくは、他の (1) (2) (3) (4) (5) (6) の番号を押します。

お得情報

灯体　1～6　または、2～5など複数の灯体を CHECK したい場合

例）1～6の灯体を全て点灯 CHECK する方法

(1) (2) (3) (4) (5) (6) ボタンの (1) を押しながら (6) のボタンを押すと、

番号ボタン上のランプが点灯します（1～6灯体が選択されました。）

(CHECK) ボタンを押し、1～6の灯体を点灯させます。

解除はもう一度 (CHECK) (MENU) ボタンを押して下さい。

例）1～6の灯体を順番に CHECK する

DISPLAY 内表示は Ad.-- d.---

(CHECK) ボタンを押す。(1) (2) (3) (4) (5) (6) ボタンを個々に押して下さい。

この場合　ボタンは2個でも3個でも可能です。

CHECK 終了後、**解除はもう一度 (CHECK) (MENU) ボタンを押して下さい。**

※　灯体　intensity の設定

最初に使用卓によって変わる intensity の設定をして下さい。

intensity の設定が　灯体のアドレス　DMX 数値に反映される為

◎　一般調光卓（DMX 出力）　int－oFF

◎　ムービング卓（AVO.HOG.MA）　int－on　に設定して下さい。

尚、AVO　MA などは一般調光卓と同様の仕様でもお使い頂けます（int - o F F 設定）

お得情報

AVOサイトより、http://www.avolitesdownload.com/PersonalityLibrary/

Manufacturer　より　KM　STATION　を選択

LED　48　の　Personality Library　をダウンロードして下さい。

HOG　　当社にて　Personality がありますのでお申し付け下さい。

GRAND-MA　　当社にて　Personality がありますのでお申し付け下さい。

※　設定方法

灯体番号の選択は必要ありません。

①　MENU より　Spot.d　を選択して　ENT　を押し、◀　▶　ボタンにより　int.--　を表示

②　int.　表示後　▲　▼　により　“oFF”（intensity なし）　“on”（intensity あり）選択

③　ENT を押し決定する。（DISPLAY 中のコロンが一度点滅致します。）

注意！！！　各灯体ごとの設定は出来ません。

※　各チャンネル振り分け表

	1	2	3	4	5	6	7
Int-oFF	#R	#G	#B	#W	ストロボ		
Int-on	Master	#R	#G	#B	#W	Mix-color	ストロボ

※　アドレスの設定　　【アドレス設定方法は２種類あります。】

◎ Ad.-　灯体番号による設定　　d.---　DMX 番号による設定

① 灯体選択ボタン 1 2 3 4 5 6 の任意の灯体ボタンを押します。

お得情報　1 のボタンを押しながら、6 のボタンを押すと1～6の灯体全てを選択する事が出来ます。

同様に 2 のボタンを押しながら 5 のボタンを押すと2～5の灯体を選択する事が出来ます。

② ◀ ▶ により Ad.-（灯体番号） d.---（DMX 番号）のどちらかを選択し ▲ ▼ ボタンにより

灯体番号　DMX 番号を入力して下さい。

注意！！！　アドレスを設定する前に必ず　intensity の設定をして下さい！！！

お得情報　（スルー設定）

灯体1～6をスルーで設定（灯体1＝Ad-10. 2=Ad-11. 3=Ad-12. 4=Ad-13. 5=Ad-14. 6=Ad-15 ）

1 を押しながら 6 を押し、1～6の灯体を選択し、 Ad.-- d.---　にて灯体の頭番号(この場合は灯体番号にて設定しているので、Ad.10　になるまで ▲ ▼ ボタンにて数値を変えます。

⏫ を押しながら ENT を押すと、DISPLAY 内のコロンが点滅。これで1～6までの灯体がスルーになります。

1 2 3 4 5 6 の灯体番号を押して確認して下さい。

但し、一灯体の設定は Ad.---　d.---　の一選択のみです。 Ad. -　にて灯体を設定した場合　d---　の表示は空欄となります。また、灯体ごとの　Ad--　d---　の設定も出来ます。

※ 灯体 6 台を全て同一アドレスにする

1 を押しながら 6 を押し、全ての灯体を選択して下さい。

Ad--　d----　どちらかを ◀ ▶ にて選択し、▲ ▼ にて数値を入力し、ENT にて決定して下さい。

Display　内のコロンが点滅します。　　MENU ボタンを押す事によりモードから抜け出ることができます。

※ 灯体 6 台を全て別々のアドレスにする

灯体番号 1 2 3 4 5 6 の任意の灯体番号を押し、Ad--　d----　のどちらかで

アドレス　DMX　数値を ▲ ▼ にて入力し、ENT を押し確定します。同様の事を他の灯体にもして下さ

1～6の灯体は 1 灯体ずつ　アドレス（灯体番号）DMX 数値と別々に設定できます。

例）１番の灯体　－　アドレス設定。　２番の灯体　－　DMX 設定

※　アラーム警告機能について　ALAr ---

灯体、パワーサプライの温度管理システムです。

① (MENU) より ALAr-- を選択して (ENT) を押し,灯体選択ボタン (1) (2) (3) (4) (5) (6) によって検査したい灯体番号を押して下さい。

② AL-- 灯体及びパワーサプライの温度異常警告

パワーサプライ異常警告表示内容

	表示	表示状況	作動状況	復帰方法	備考
灯　体	ALH2	基盤温度が80℃	出力50％	基盤75℃にて復帰	
	ALH4	基盤温度が100℃	出力停止。	電源リセット	電源リセットは灯体 60℃以下の状態でお願いします。
パワーサプライ	ALH1	ドライバー65℃	出力50％	クーリング後復帰	
	ALH3	ドライバー85℃	出力停止。	クーリング後復帰	

※　警告表示

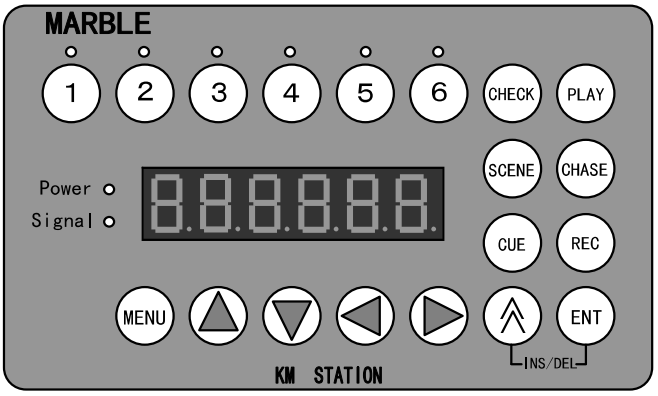
ALH4　ALH3 **に関しましては、適切環境外にて使われた場合に表示される事がテストの結果確認されています。**
また、基盤温度が 80℃を超える場合の使用は、LED の素子に過大な損傷をあたえますのでご注意下さい。

③ LEd.-- LED 基板温度表示(個々の灯体基板温度)
(1) (2) (3) (4) (5) (6) ボタンにて灯体選択して下さい。

④ dru.-- パワーサプライ温度(個々のユニット温度)
(1) (2) (3) (4) (5) (6) ボタンにてユニット選択して下さい。

◀ ▶ ボタンにより 表示 AL-- LEd-- dru-- を切り換えて下さい。

※SET－UP　MODE について



灯体番号設定同様に (MENU) より [SEtUP] を表示させ、(ENT) により確定して下さい。

◀ ▶ ボタンにより設定項目を選択し、設定確定後

(ENT) を押して下さい。

◎ [Cru._] カーブ設定　**（個々の灯体にて設定不可）**

SS　Slow bottom　超繊細な立ち上がり
S　Slow bottom　繊細な立ち上がり
H　Fast bottom　チェイス重視に
V　Very Slow bottom　特別設定で普段は使用しません
LEDY　LEDY-SPOT と一緒に使用する際に使用します

▲ ▼ により選択し (ENT) より確定

◎ [FLt._] DMX 信号フィルター設定　**（個々の灯体にて設定不可）**

SS　フィルターを使用します
S　フィルターOFF
H　Fast bottom　チェイス重視に

▲ ▼ により選択し (ENT) より確定

◎ [td._] Time-Delay 設定　**（個々の灯体にて設定可能）**

0.06 秒　通常設定

▲ ▼ により選択し (ENT) より確定

※ LEDライトは0秒にて点灯する為、他の機材（PARライト、ムービングSPOT）と併用して使用する場合、どうしてもLEDだけ先に点灯してしまいます。この状況を解決する為に“TIME-Delay”モードの使用をお勧めします。

但し、DMX信号のタイムラグ（0.002 秒）、設置状況の相違により多少の違いが発生します事をご了解下さい。

表示モード	0. 00	0. 03	0. 06	0. 08	0. 10	0. 12	0. 14	0. 16	0. 18	0. 20
時　間	0	2/100	4/100	6/100	8/100	10/100	12/100	14/100	16/100	18/100
時　間	0秒	0.02 秒	0.04 秒	0.06 秒	0.08 秒	0.1 秒	0.12 秒	0.14 秒	0.16 秒	0.18 秒

※各TIME RELAYに“カーブ”設定ができます。

◎ [doF.-] ディスプレイ表示（灯体選択必要ナシ）

[doF.on]　ディスプレイ表示 ON
[doF.oFF]　ディスプレイ表示 OFF(設定後20秒後に消灯)

以上の設定後 (ENT) を押し確定させて下さい。

◎ [Loc.-] 操作パネルロック機能（灯体選択必要ナシ）

[Loc.oFF]　ロック機能　OFF
[Loc.on]　ロック機能　ON

※ ロック解除方法

同時に左の二つのボタンを押してください（5秒間）

Display 表示が [－ － － － －] にてロック解除となります。

◎ [SoF.-] シグナルロック機能（灯体選択必要ナシ）

[SoF-HLd] シグナルロック “ON”・・・・・卓からの信号が切断（信号線が抜けた、信号線の断線）された場合、切断される前のデータを保持します。

[SoF-oFF] シグナルロック “OFF”・・・信号が切断された場合 BLACK-OUT です。

注意！！！ 灯体個々の設定は出来ません。

※ [Fr.---] フリッカー抑制機能設定（灯体選択必要ナシ）

[Fr.0300] 通常使用（LIVE 撮りなど30フレーム時）

[Fr.0960] 特殊撮影時使用 Hi-speed など

（24P 1/48 30P 1/60 60 60i 1/125 25p 1/50 対応）

[Fr.0621] 24P 1/48 24P 1/56.40 24P 1/38.35 対応

[Fr.---3]

[Fr.---4]

[Fr.oPEn] OPEN 自由に Hz 数（100Hz～1000Hz）

により選択 ENT 確定して下さい。

※ MARBLE 検査機材について。

今回の製品にあたってのテストカメラ機材 SONY HDW-F900H

SONY HDW－F900H の特徴

60i . 59. 94i. システムに加え、50i. 30PsF, 29, 97PsF, 25PsF, 24PsF, 23, 98PsF の各種フォーマットに対応、 2/3 インチ220万画素 FIT 型 CCD を搭載、 CCD はプログレッシブインターレース可能。
今回の検査につき吉村 博幸さん，東放学園映画専門学校の御協力を頂きました。

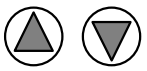
◎ [Po._] Power 切り替え設定 **（個々の灯体にて設定可能）**

3W 灯体に備えての 内部 Power 切り替え機能です

機能追加オプションのため、製品によって使用できない物もあります。

※Po 通常ご使用していただくモードです。

※Hi 3W 灯体使用時に切り換えます。

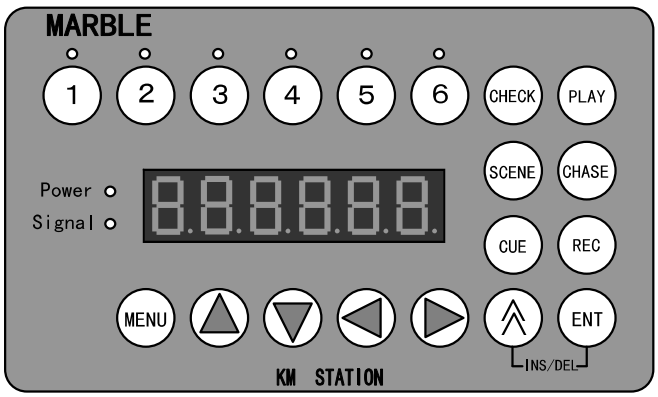


により選択し ENT より確定

※注意事項

[Hi._] の時は MARBLE は点灯しませんので、設定時に気をつけて下さい。

自動調光システムについて



☆ 各部名称説明

- (SCENE) ボタン　999ステップまで作成可能
- (CHASE) ボタン　48チェイス作成可能
- (CUE) ボタン　24シーン作成可能
- (REC) ボタン　記憶モード
- (PLAY) ボタン　再生モード
- (ENT) ボタン　記憶、再生決定。
- (⇈) 押しながら (ENT) ボタンを押す　　インサート、デリート、LINK、LooP、ESC(解除)

※ SCENEの概念

SCENE-1	SCENE-2	SCENE-3	SCENE-4	SCENE-5	SCENE-6	SCENE-7	SCENE-8	SCENE-9

※ CHASEの概念

SCENE-1	SCENE-2	SCENE-3	SCENE-4	CHASE-1 (Fade Time 0.2”　Wait 2”)
SCENE-1	SCENE-3	SCENE-5	SCENE-9	CHASE-2 (Fade Time 0.5”　Wait 5”)

全て“SCENE”の明かりを CHASEのSTEP シーンとして作成します。

※ CUEの概念

STEP-1	STEP-2	STEP-3	STEP-4	STEP-5	STEP-6	STEP-7
SCENE-10	CHASE-2	SCENE-6	CHASE-1	SCENE-1	SCENE-8	LooP/STEP-1
Fade/5秒 Wait/60秒	Fade/5秒 Wait/60秒	Fade/3秒 Wait/30秒	Fade/0.2秒 Wait/2秒	Fade/8秒 Wait/30分	Fade/12秒 Wait/60分	Wait/60分 Loopする時間 入力

※　SCENE の作り方（９９９シーン）

☆ 外部信号(DMX 信号)からのシーンの作り方。

① (SCENE) を押しながら (REC) ボタンを押す。

② ディスプレイ表示されます。

③ 外部出力(　調光卓　)にてシーンを作ります。

④ (REC)を押す とディスプレイ表示されます。

⑤ 記憶シーンがよければ、(ENT)を押し確定します。

⑥ (ENT) を押すと自動的に次のシーン番号が表示されます。

⑦ シーンを作り終わったら (MENU) ボタンを押し、シーンモードを解除します。

☆ 内部出力によるシーンの作り方。

① (SCENE)を押しながら (REC) ボタンを押す。

② ディスプレイ表示されます。

③ 灯体を選択します。(灯体番号ボタンを押す)

④ (▶) ボタンを押し、表示が ＃R の出力表示に変わります。

⑤ (▶) ボタンを押す事により、＃R，＃G、＃B、＃W，S(ストロボ)の順に変わります。
(◀) ボタンにより　戻る事も出来ます。)

⑥ 出力したい色のディスプレイを表示させ、(▲)(▼) ボタンにより出力値を設定し、次のカラーディスプレイ表示を(▶) ボタンにより表示させ、(▲)(▼) ボタンにより出力値を設定します。
この繰り返しをして下さい。

⑦ シーンが作り終わったら、(REC) ボタンを押し、確定なら (ENT) ボタンを押します。

ミニ情報

(REC) ボタンを押し表示が の状態の時に、(▲)(▼) ボタンによりシーン番号を変更する事ができます。

※　シーン再生の方法

注意！！！

シーン再生では Time 設定はできませんので、シーンの確認、フィックス明かりなどに使用して下さい。

① SCENE ボタンを押しながら PLAY ボタンを押して下さい。

② 表示されます。

③ シーン再生モードに変わった時点でディスプレイ表示されているシーンが　C,I します。

④ ▲ ▼ ボタンによりシーンを選択し、ENT ボタンを押し出力します。

⑤ MENU ボタンを押す事により “SCNEN　PLAY”モードが解除され、出力も OFF になります。

ミニ情報

シーン再生モード時 ⇈ ボタンを押す事により ENT ボタンを押すことなくシーンの再生が行えます。

但し、進める事しか出来ないため、シーンを戻す時は ▼ ボタンにより戻すか、▼ ボタンの長押し、

または ▼ を押しながら ⇈ を押し、シーン“1”に戻る を選択して下さい

※　CHASE の記憶の仕方（４８CHASE　３０STEP）

① CHASE ボタンを押しながら REC ボタンを押します。

② 表示されます。(CHESE 番号表示)

③ 作成したい“CHESE”番号を ▲ ▼ ボタンにより変更し ENT ボタンを押し確定して下さい。

④ 表示されます。(STEP 番号表示) ENT ボタンを押し”STEP” で番号確定します。
“STEP”番号を変更する場合は、▲ ▼ ボタンにより変更し ENT ボタンを押し確定して下さい。

⑤ 表示されます。(SCENE からチェイスステップ明かりを選択)

⑥ ▲ ▼ ボタンにより　チェイスステップに入れるシーンを選択し、よければ ENT を押し、記憶させます。

お得情報

この時、CHECK ボタンを押すと選択されているシーンの明かりを実行する事が出来ます。
解除する場合は、もう一度 CHECK ボタンを押して下さい。

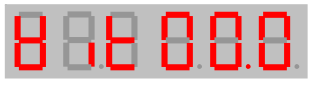
⑦ の様に自動的に次の“STEP”番号を表示します。以上の繰り返しにてシーンを“STEP”に記憶して下さい。

⑧ 最後のシーンの記憶が終了した後、ディスプレイに次のステップ番号が表示されますので、▶ ボタンを1回押し を表示させます。

⑨ ENT ボタンを押し、“CHESE STEP” の ”END “ を確定させて下さい。

⑩ と表示されます。(“CHASE”のフェードインタイムの設定)

⑪ 記憶したチェイス(入力したステップ全てに対して)ステップのフェードインの時間を入力して下さい。
0．1秒～50分まで入力可能です。
▲ ▼ ボタン、または、▲ ▼ と ⏫ ボタンの併用により、フェードインタイムを設定し、
ENT ボタンにて確定させて下さい。

⑩  と云う表示になります(WAIT　CHASE の実行時間)ので、記憶したチェイス(入力したステップ全てに対して)ステップの実行時間を入力して下さい。0.1秒～50分まで入力可能です。
▲ ▼ ボタン、または ▲ ▼ や ⏫ ボタンの併用により時間を設定し、ENT により確定させます。

⑪ 最初のステップ番号が表示されます。

⑫ REC ボタンを押すと を表示します。ENT を押し記憶完了です。

※　インサート・デリート・エスケープ　について

☆ インサートの仕方について

インサートは入れたい STEP の前に入ります。

例）STEP－1　＃B　　STEP－2　＃R　　STEP－3　＃G

STEP-1＃B　と　STEP-2＃R の間に　＃W の STEP を入れる場合は、STEP－2の表示の時に
インサートを行います。

① の表示の時に、⋀⋀ を押しながら ENT も押します。

表示が （インサート表示）に変わりますので、ENT を押します。

② インサートする”STEP　No が表示されます。

③ ENT を押し　シーン No を表示 させ、▲ ▼ ボタンにより”シーン No”を選択して下さい。

④ ENT を押し、インサートが完了します。

⑤ インサート完了後　REC ボタンを押した後 ENT ボタンを押し、修正完了です。

インサートするシーンを実行確認したい場合は、CHASE ボタンを押すと出力されます。

☆ デリート（削除）の方法について

例）STEP－1　＃B　　STEP－2　＃R　　STEP－3　＃G

STEP-2＃R、のシーンを削除する STEP－2の表示の時にデリートを行います。

① の表示の時に、⋀⋀ ボタンを押しながら ENT を押して下さい。

② の表示がされます。▲ ボタンを1回押します。

③ の表示に変わります。

④ ENT ボタンを押し、デリート（削除）を確定させます。

⑤ 修正終わりにて REC を押したのち ENT を押し、修正完了です。

☆ ESc（エスケープ）解除について

上記の修正（インサート、デリート）の時に、間違って修正ボタンを押してしまった時に使用します。

① の表示の時に ▼ ボタンを押し
（EScエスケープ）を表示させます。

② ENT タンを押し、修正モードを解除します。

※　CHASE の再生方法について

① (CHASE) ボタンを押しながら (PLAY) ボタンを押します。

② CHASE　PLAY モードの表示に変わります。

③ (▲) (▼) ボタンにより、再生したい番号を選び (ENT) にて確定するか、(⇈) ボタンを押す事によりチェイスシーンが実行されます。

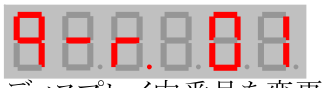
④ 記憶されていないシーン番号も表示されますが、最後に入っているチェイスの明かりが実行されます。

⑤ 再生モードを解除する場合は、(MENU) ボタンを一度押して下さい。

※　CUE の作り方について

● CUE 数　24　● 各 CUE 内の STEP 数(SCENE,CHASE)

① (CUE) を押しながら (REC) を押します。

②  と表示されます。(CUE-1) 記憶したい CUE 番号は (▲) (▼) ボタンによってディスプレイ内番号を変更して下さい。

③ CUE 番号入力後 (ENT) を押し STEP 表示をさせます。

④ STEP No を変更する場合は (▲) (▼) ボタンによって変更し、(ENT) を押して確定させます。

⑤ の表示後、(ENT) を押してシーンでの STEP 記憶モードに入り、(▶) ボタンを押し を表示(SCENE-1)させ、記憶したいシーン番号を (▲) (▼) によって記憶させたいシーン番号を選び (ENT) を押して下さい。

⑥ が表示されます。(フェードインタイム) (▲) (▼) にて入力 (0.1 秒～50 分) し、フェードインタイム確定にて (ENT) を押します。

⑦ が表示されたら (WAIT-Time) フェードインタイム同様、時間設定後に　　を押します。

⑧ の表示になったら　④～⑦を繰り返して下さい。

☆ “CHASE”を STEP に入れる。

表示の時に (▲) ボタンを1回押すと表示が に変わります。以降の作業は　シーンの記憶方法と同じです。

☆ LooP 機能について

例）STEP-1＃B　STEP-2＃G　STEP-3＃R　STEP-4＃W　それぞれの SCENE,CH (ENT) が入った STEP があります。　STEP-2～STEP-4 の間を2分間　Loop させ　STEP-6 に移行します。

① を表示させ (ENT) を押して 表示になったら ▲ を2回押して を表示させて下さい。

② (ENT) を押して となったら ▲ ▼ ボタンにて LooP する STEP の頭番号を入力します。

③ (ENT) を押して WAIT-TIME 表示にし、▲ ▼ ボタンにより時間を設定します。時間は全て秒単位ですが、コロンの位置によって変わります（01 秒～500分）。

④ (ENT) を押すと、次の STEP が表示されます。

注意！！！

Loop を入れる STEP は、実行 STEP でない物にして下さい。LooP も STEP 数に含まれますので注意して下さい。また　CUE 作成後に Loop を入れる場合は、”インサート“を使用して最後に必ず (REC) (ENT) をして下さい。

☆ Link について

CUE の中に SCENE、CHASE、と同じように“CUE”を STEP として LINK を組み込む事ができます。

① (CUE) を押しながら (REC) を押します。

② と表示されます。（CUE-1）　記憶したい CUE 番号は ▲ ▼ ボタンによってディスプレイ内番号を変更して下さい。

③ CUE 番号入力後 (ENT) を押して STEP 表示にします。

④ STEP No を変更する場合は ▲ ▼ ボタンによって変更し、(ENT) を押し確定させます。

⑤ 表示後 ▲ を2回押して を表示させ、(ENT) を押して を表示させます。（CUE) Link　したい番号を ▲ ▼ によって選択して (ENT) を押します。

⑥ LINK した CUE の実行時間は Link 先の CUE 自身の時間になります。

※　CUE 再生方法について

① (CUE) ボタンを押しながら (PLAY) ボタンを押します。

② ディスプレイ表示がこのようになります。

③ (▲) (▼) ボタンによって再生する番号を選択して下さい。

④ (ENT) を押し確定です。

⑤ (▲▲) ボタンを使用する事により、(ENT) ボタンを押さずに実行する事が出来ます。

※　デリートの方法について

☆ 記憶モードのみ使用できます。

① デリート(削除)する STEP 番号を呼び出します。

② (▲▲) ボタンを押しながら (ENT) を押します。

③ となったら (▲) を 1 回押して表示を に変え、(ENT) を押し確定後 (REC) を押してから (ENT) を押し、確定させて下さい。

※　SCENE･CHASE･CUE　の全ての記憶を消去する方法

① (▲▲) ボタンを押しながら (ENT) を押して を表示させます。

② 次に (▲▲) ボタンを押しながら (REC) ボタンを押し、ディスプレイに を表示させ、(▲▲) ＋ (REC) を同時に押しながら (ENT) ボタンを押して下さい。

注　意！！！

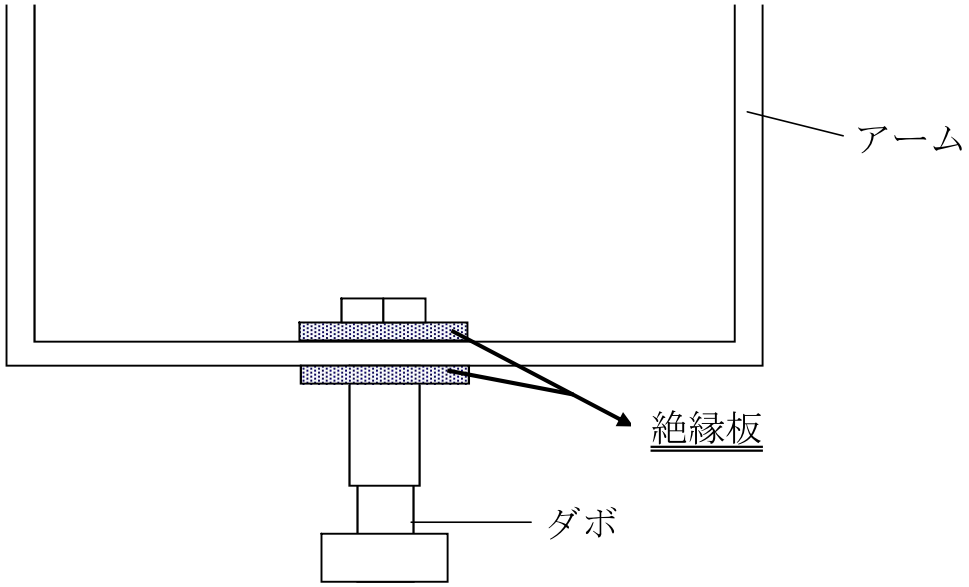
一度この操作をすると、データが消去し終わるまで止める事が出来ません。

上記の操作は、 SCENE, CHASE, CUE　の　全てに対して同様の操作手順です。

※　変　更　点

◎　漏電による灯具（ＬＥＤ素子）のしょんぼり残りの解消

図－１



図－１　　灯具とダボを完全に絶縁し、リークによるしょんぼり残りをなくしました。

◎　自動調光のバージョンＵＰ（Ver. 1.３１）
◎　パワーサプライに抵抗を入れる事により、ＬＥＤ素子の保護性を強化しました。

株式会社　ケイエムステーション
〒352－0011　埼玉県新座市野火止2－11－25
TEL:048－424－5620　FAX:048－424－5625